研究開発助成申請書記入にあたっての注意事項

 ※今年度より応募の締切が７月３１日となり、昨年度までより２か月早まりました。

本申請書にご記入いただく上では、下記の事項にご留意下さい。

**１．申請書１枚目について**

１－１　申請者

日本語または英語で記入すること。英語で記入の場合、氏名、所属・役職、

研究題目については日本語を併記し、氏名は、読みをカタカナ表記して下さい。

応募資格年齢は、当財団募集開始時点で４５歳以下となります。

１－２　所属の記載について

申請者の所属（日本語表記）は、次のように、詳しくご記入して下さい。

（例）　○○大学○○学部　○○学科　○○教室

　　　　○○大学大学院○○研究科　○○専攻　など

１－３　所属機関長の承認印について

大学の場合： 学長、または研究科長（学部長）の承認印

その他の研究機関の場合 ： 機構長、研究所長、センター長等の承認印

１－４　研究題目

４０字以内で簡潔で研究内容を推測させるような題目を記入して下さい。『画期的』、『革新的』など、研究内容や技術用語と関係のない修飾語は付けないようして下さい。

１－５　研究技術分野

科学計測に係る領域全般としての研究か、財団指定の新分野を対象とした研究かどちらかにチェックして下さい。

１－６　アプリケーション分野

ご研究の最終のアウトプット(応用・利用分野)がどのような分野に相当するかご自身でチェックして下さい。

**２．申請書の枚数制限と書き方について**

申請書は申請書（１ページ目）を含めて**４枚以内に収めること**。２～４ページ目の研究内容に関する記入欄については、**明朝体１２ポイント**でご記入下さい。また各項目別に注意事項を（　）書きで示していますので、選考者にわかりやすく記述してください。

**３．参考資料の添付について**

選考用の参考資料として、申請者の**業績リスト**及び**論文別刷(コピー可)等を２～３点**を、**いずれも各３部ずつ**添付して下さい。またご自身で執筆された当該研究の総説がある場合は、これについても３部添付して下さい。

**４．業績リストについて**

研究に関連する業績リストを10篇以内でリストアップすること。また、参考資料として**添付した別刷および総説は、業績リストの番号に○印を付けてわかりやすくして下さい**。

**５．提出部数について**　（◎ は必須、○は任意）

◎ 申請書：オリジナル１部 と コピー３部

◎ 業績リスト（記載は10篇以内）：３部

◎ 論文別刷（コピー可）２～３点　：各３部

○ 総説：３部（コピー可）

**６．申請の締切日**

**７月３１日(消印有効）**※今年度より応募の締切が７月３１日となり、昨年度までより２か月早まりました。

**７．申請書送付先**

〒604-8445

 　京都市中京区西ノ京徳大寺町１番地

 公益財団法人 島津科学技術振興財団　事務局 宛

以上

**研究開発助成申請書**

**（２０１８年度）**

 　　２０１８年　　　月　　　日

公益財団法人　島津科学技術振興財団

　理事長　　　井　村　裕　夫 　殿

　　下記のとおり、島津科学技術振興財団の研究開発助成を申請致します。

申請者

|  |  |
| --- | --- |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ)氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 | 生年月日(西暦)　　年　　　月　　日生才 |
| 所属： | 役職： |
| 所在地：〒 | 電　話：ＦＡＸ：E-mail： |
| 研究題目：（４０字以内） |
| 研究分野：1. 、②いずれかにチェック）
 | 科学計測に係る　　　□　①領域全般　　　□　②財団指定の新分野 |
| アプリケーション分野(いずれかにチェック) | □物理学　□宇宙・天文学・地球科学　□化学・材料化学・物性科学□電気工学・電子工学・情報科学　□機械工学・制御工学□生命科学・農学・生物学　□医学・薬学 |
| 申請者の略歴と学位： |
| 主な所属学会： |
| 主たる共同研究者の氏名と所属・役職： |

|  |
| --- |
| 上記の研究者が 島津科学技術振興財団の研究助成金を受け、当研究機関においてこの研究を実施することを承認します。 ２０１８年　　月　　日 所属機関： 役職・氏名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

※承認印：学長､研究科長･学部長､機構長等の印

以下、記述には明朝体12ポイントを使用して下さい。

|  |
| --- |
| 研究の目的 （この研究の完成によって、科学技術の分野で期待される成果） |
|  |
| 研究の経緯 （一連の研究の着手時期と、これまでに得られた成果の要点、および今回の研究計画概要とのつながりについて記述して下さい。） |
|  |

|  |
| --- |
| 研究計画概要 （これから１～２年間の要点と成果の見込） |
|  |

|  |
| --- |
| 研究方法の特長(当該分野における他の研究と比較した本法の有効性を記述すること) |
|  |
| 島津財団助成金の使途(当該の研究計画における当助成金の有効性) |
|  |
| 本研究に関連して、他の機関からの助成研究費の状況（過去５年程度） |
| 研究費の種類　　 研究題目 金額(円)(文部科学省科研費、民間助成金等） |